

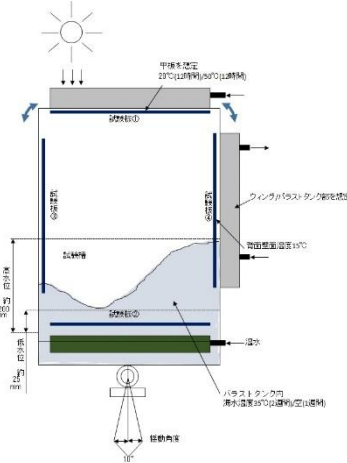
バラストタンク 塗装性能基準による試験

PSPC適合試験



船舶バラストタンク塗装性能基準 (PSPC)への適合性を検査

近年、環境保護への意識が世界的に高まる中、船舶の安全と海洋汚染防止を主な目的として、2006年12月にIMO(国際海事機構)において、船舶バラストタンク塗装性能基準(PSPC)が採用され、2008年7月以降に建造契約する船、または引渡される船に新基準が適用されるようになりました。それに伴い、バラストタンク用塗料は、



本基準に合格した認定品の使用が義務付けられています。日塗検は2009年にPSPCの試験機関として各国の船級協会に登録し、バラストタンク用塗料の認定業務を行っています。

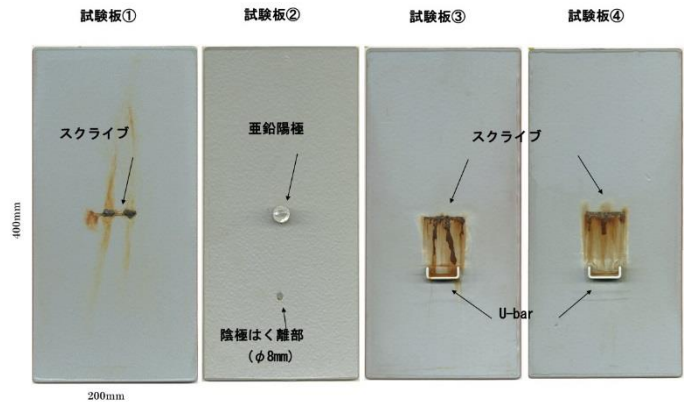


■ 試験条件

試験時間	2週間	1週間
揺動	有り	無し
海水水位	高水位200mm	低水位25mm
海水温度	35℃	
上部温度	20℃ 12時間 ⇔ 50℃ 12時間	
試験板	400×200mm 平板、Uバー、アノード付き	



■ 試験後の試験板の状態の例



湿潤試験

連続結露試験装置。ISO6270 に準拠試験装置。塗膜の長期耐久性試験(JIS K5600-7-2-第2節:耐湿性(連続結露法))に基づく試験装置で、試料の内側を湿潤状態で40℃、100%RHにし、外側を23±2℃にすることにより、塗膜の割れ、膨れ、はがれがないかを確認します。

主な仕様

試験期間	180日
試料枚数	2枚(最大16枚)
表面温度	23±2℃
水温	40±2℃
試験板寸法	150×150×3.2mm
最大仕様数	8仕様



クロスオーバー試験

PSPC 試験に合格しているショッププライマー(SP)とエポキシ塗料(ME)であれば、異なる組み合わせの試験はクロスオーバー試験に合格すれば使用が可能です。バラストタンク環境模擬試験のアノード付き試験板で、180日間の揺動なしの乾湿交換試験を行います。

主な仕様

試験期間	180日
試料枚数	1枚(最大28仕様)
水位サイクル	高水位(2週間)⇔低水位(1週間)
海水温度	35±2℃
試験板寸法	400×200×3.2mm

